

「子育て」「防災」に重点

平成24年度

深谷市予算（一般会計・特別会計）
総額765億9,653万4千円

市の財政状況は、歳入面では市税や国からの交付金が減少し、歳出面では、職員などの人件費の削減が図られているものの、福祉関連事業が依然として高い増加傾向を示しており、厳しさを増しています。

このような状況の下、平成24年度予算は、選択と集中を念頭に、「子育て環境の充実」や「防災対

策の強化」などの事業に重点を置き編成しました。

平成24年度予算の総額は、765億9,653万4千円（前年度比2.4%減）で、内訳は次の通りです。

- 一般会計（前年度比8.3%減）454億6,715万6千円
- 特別会計（前年度比7.8%増）311億2,937万8千円



子育て・防災などの主な事業

子育て環境の充実

拡充 子育て医療費助成
(4億8,422万円)

小学校修了までの通院医療費の助成を中学校修了まで拡大します。平成24年10月診療分から

拡充 子育て支援センター事業
(5,519万円)

地域の子育てを応援するため、

継続 各種予防接種費用の補助
(4億534万円)

法律で定められている予防接種

防災対策の強化

新規 防災計画の再構築
(700万円)

東日本大震災を踏まえ、帰宅困難者対策や放射能対策などを新たに課題と位置付け、防災体制を強化していきます。

新規 消防緊急通信指令システム一部更新
(1億5,279万円)

119番通報からの迅速な災害現場の把握や、出動の確な指令を行うため、消防緊急通信指令システムを最新のものに更新します。

継続 医師の確保対策
(6,072万円)

市・県・病院が連携し、深谷赤十字病院の医師不足の解消に取り組んでいます。具体的には大学病院からの医師派遣、深谷赤十字病院での医師の研修費の貸与、医学生への奨学金の貸与を行います。

拡充 自主防災組織の支援と総合防災訓練の実施
(336万円)

地域の防災意識を高めるため、自主防災組織設立を支援します。また、総合防災訓練の実施により、防災知識の向上を図ります。

新規 耐震性の低い住宅の解体費補助
(2,686万円)

地震に強い住環境の整備を促進するため、既存木造住宅の耐震診断・耐震改修・解体費の補助を行います。

Interview

インタビュー



ずっと安心
深谷で子育て

黒澤美枝さん
黒澤堅仁くん

(上野台在住)

子育て支援センターがよく整備されていて、とても助かっています。センターごとに特色があり、楽しく利用させていただいています。

親同士や、保育士さんとのコミュニケーションを図り、情報共有することで、子育ての不安も解消されています。また、中学生まで医療費が無料になり安心です。



防災は、
地域の絆から

河田耕一さん

(小前田北自治会)

自主防災組織の結成は平成22年です。昨年11月には地域内にある特別養護老人ホーム・フラワーヴィラを会場に、住民と近隣施設の共催で、初めての防災訓練を実施しました。

災害時には、地域の人や物の把握が重要となります。防災に関する知識も高めつつ、地域のかたが顔を合わせ、コミュニケーションを通して情報を共有することが大切だと思います。

平成24年度施政方針
(抜粋)
「絆をかたに」

深谷市長 小島 進

昨年は、市民の皆様から心温まる義援金や多くの救援物資が寄せられ、市民の皆様に深く感謝申し上げます。同時に、改めて、人と人の絆の大切さを強く感じることができました。

そして今年も、この皆様から頂いた「絆をかたに」という言葉を信念として、市政とは何をするべきかを考え、深谷市の将来をかたちづけてまいります。

第1に、「誰もが安全に安心して暮らせる深谷」にするため、医療体制の充実を引き続き取り組むとともに、防災体制の強化にも努めてまいります。

第2に、「市民の声が聞き、活力ある深谷」になるよう、現場主義を貫き、さまざまな立場のかたの声に耳を傾けてまいります。そして、市民の皆様と相互理解を図り、連携しながら協働による市政運営を進めてまいります。

第3に、「子どもたちが大きくなくても愛してくれる深谷」を目指すため、教育や福祉に力を注いでまいります。併せて将来ある子どもたちに問題を先送りしないように、行政改革に取り組み、選択と集中によるメリハリのついた市政運営を行ってまいります。

私は、地方自治体とは、お金や人を出して人と人との絆をつくるのではなく、きつかけづくりが仕事だと考えています。市政の主役は市民の皆様です。皆様とともに考え、皆様とともに汗をかき、真に公正で公平な市政を目指してまいります。



平成24年度

主な事業と予算を紹介します

「総合振興計画」の施策の大綱に基づき、平成24年度の主要事業を紹介します。

- 1 豊かな自然と潤いある環境を守り育てるまちづくり**

 - 地球温暖化対策事業 2,434万円
住宅用太陽光発電システムの設置者に補助金を交付します。
- 2 安心して健康に暮らせる福祉のまちづくり**

 - 障害者支援事業 17億8,455万円
障害者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、介護給付や補装具費の給付などを行います。
 - 介護保険事業負担金（大里広域市町村圏組合） 12億4,180万円
大里広域市町村圏組合で運営している介護保険事業への負担金です。
- 3 次代を担う人と文化を育むまちづくり**

 - 花園公民館建設事業 6億 455万円
花園公民館の建て替え工事を開始します（平成25年度完成予定）。
 - 学力向上推進事業 249万円
深谷市認定テスト（算数・数学、外国語活動・英語）を実施し、子どもの学習意欲を引き出します。
- 4 便利で機能的な都市づくり**

 - 浄配水設備改良事業（水道事業会計） 34億4,971万円
岡部浄水場の拡張工事などを実施します。
 - パスポートセンター設置・運営事業 509万円
キララ上柴内にパスポートセンターを開設します（10月開設予定）。
- 5 安全に暮らせるまちづくり**

 - 通学路安全対策事業 1,423万円
路面標示（スクールゾーン）や安全ポールの設置など通学路の安全対策を実施します。
 - 道路照明灯設置管理事業 3,056万円
環境に配慮したLED照明灯の設置を進めます。
- 6 活力とにぎわいあふれる産業づくり**

 - 特産物PR事業 972万円
県が主催する「彩の国 食と農林業ドリームフェスタ」を招致し、深谷の野菜や花植木などをPRします。
- 7 参画と交流による市民が主役のまちづくり**

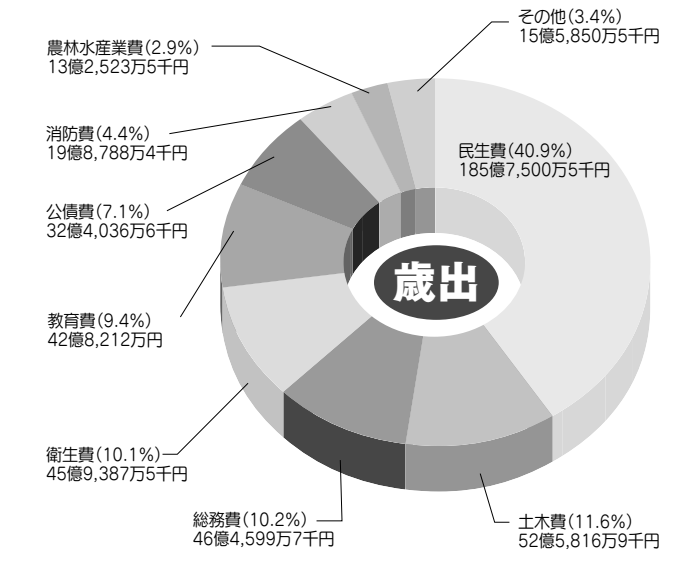
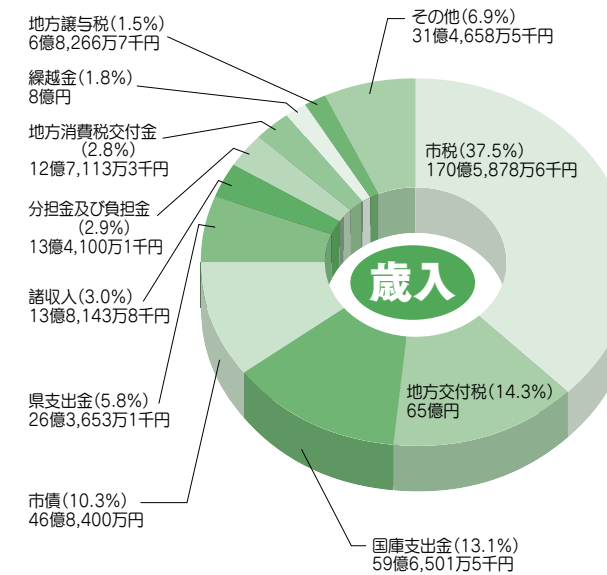
 - ふかや緑の王国建設事業 2,309万円
市民の手による市民の森づくり、季節のイベントを実施します。

平成24年度

予算概要

一般会計歳入 ● 454億6,715万6千円

一般会計歳出 ● 454億6,715万6千円



※構成比は、小数第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

会計別予算一覧

【単位：千円・%（小数第2位四捨五入）】

区分	本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計	45,467,156	49,593,300	△ 4,126,144 △ 8.3
国民健康保険特別会計	16,014,577	14,585,469	1,429,108 9.8
後期高齢者医療特別会計	2,158,970	2,003,248	155,722 7.8
農業集落排水事業特別会計	825,040	769,046	55,994 7.3
国済寺土地区画整理事業特別会計	1,011,657	952,381	59,276 6.2
岡中央土地区画整理事業特別会計	103,294	91,892	11,402 12.4
武川中央土地区画整理事業特別会計	83,275	28,000	55,275 197.4
小前田駅北西部土地区画整理事業特別会計	82,916	78,177	4,739 6.1
下水道事業会計	3,847,810	3,955,863	△ 108,053 △ 2.7
水道事業会計	7,001,839	6,404,315	597,524 9.3
合計	76,596,534	78,461,691	△ 1,865,157 △ 2.4

【一般会計】市の会計の中心で、市の基本的な経費を取り扱う会計です。

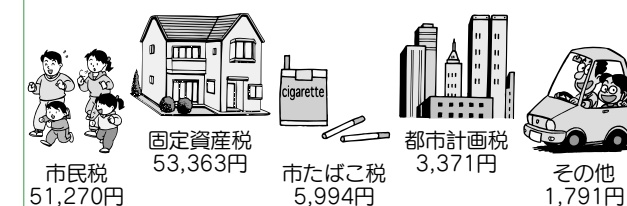
※△はマイナスを表します。

【特別会計】特定の資金で、一般会計と区別して事業を行う会計です。

市民の皆さん1人当たりが負担する税金

115,789円

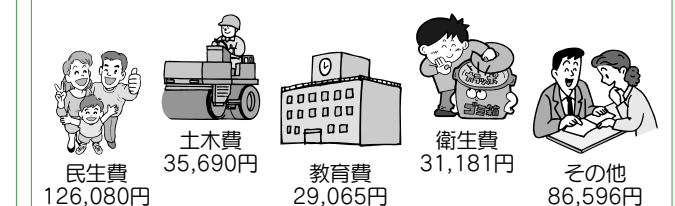
一般会計予算(3月1日現在の人口147,327人で換算)



市民の皆さん1人当たりに使われるお金

308,614円

一般会計予算(3月1日現在の人口147,327人で換算)



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

※「負担する税金」と「使われるお金」の差額は、国からの交付金などで賄われています。